



山形大学校友会
Yamagata University Alumni Association

校友会会報

24
October 2024



令和6年度山形大学校友会 学生幹事委嘱状交付式を行いました

Contents

校友会 NEWS 2

- ・ 令和6年度山形大学校友会学生幹事委嘱状交付式を行いました
- ・ 2024年度山形大学短期派遣留学生校友会支援金贈呈式に出席しました
- ・ 令和6年度学生幹事会を行いました
- ・ 米沢工業会四国支部長の石山裕さんが学生たちに熱いメッセージ

校友会学生幹事コーナー 4

TOPICS 6

INFORMATION 7

「交流プラットフォーム」の
サイトはこちらから
ご覧ください。



校友会キャラクター ゐんなちゃん
(登録商標第 6447093 号)

校友会とは…

校友会は、山形大学の発展に寄与するため、学生の学業及び課外活動等への助成並びに全学的なキャンパス間の交流活動に支援を行うとともに、会員相互の親交を図り、「山形大学コミュニティ」の醸成・強化に資することを目的としております。

| 校友会 | NEWS |

1 令和6年度山形大学校友会学生幹事委嘱状交付式を行いました



学生幹事へ委嘱状を交付する玉手会長

5月28日(火)、法人本部第一会議室において、令和6年度山形大学校友会学生幹事委嘱状交付式を行いました。

今年度の学生幹事は各学部から推薦された14名で、交付式には9名が出席しました。

最初に玉手英利会長(学長)から、学生幹事一人ひとりに委嘱状が交付され、その後、玉手会長より「学生幹事の皆さんには、自分のやりたいことや新しいアイデアをどんどん提案してもらい、同窓生や教職員とも話をしながら新しい企画を考えていただき、楽しい大学にしてほしい。」と期待が述べられました。

続いて奥山校友会事務局長から、校友会の概要説明と学生幹事の活動についての説明がありました。

学生幹事の活動は、随時校友会ホームページで報告いたします。その他にもメールマガジンや山形大学交流プラットフォームでも報告いたしますので、皆さま是非ご期待ください。



校友会の活動紹介

2 2024年度山形大学短期派遣留学生校友会支援金贈呈式に出席しました



贈呈式の様子

8月1日(木)、山形大学法人本部第二会議室において、「2024年度山形大学短期派遣留学生校友会支援金贈呈式」が行われ、校友会から奥山利弘事務局長と樋口浩朗理事(総務部長付上席専門員)が出席しました。

贈呈式には、対象学生2名中1名が出席し、国際交流支援部門長の新井真人教授(理学部)と国際交流支援部門派遣会長のグローグ・ダグラス准教授(学士課程基盤教育院)が陪席いたしました。

はじめに、村山秀樹副学長(国際交流担当)から、派遣留学生の稲妻明優子さん(人文社会科学部2年、2024年9月～2025年1月ヨーク・セントジョン大学(英国)へ留学)に支援金目録が贈呈されました。引き続き村山副学長から、「若い時の留学は大変良い経験。帰ってきたら是非お話を聞かせてください。」と激励の挨拶がありました。これに対し、稲妻さんが、「私の目標は自分のやりたいことをまっすぐやることと自信をもって帰国することです。専攻している観光を学び国際交流を通じて町おこしをしたいと考えています。」と、代表挨拶を述べました。

この短期留学支援については、校友会事業として採択されたもので、本学と大学間交流協定を締結している海外の大学に1年以内の短期留学を行う学生に、留学に必要な経費の一部を留学支援金としてお渡しするものです。

派遣留学生の皆さま、健康に留意され、それぞれの派遣大学で楽しんでください。



贈呈式に参加された皆さん

令和6年度に実施した事業や、校友会の活動等を紹介します。

3 令和6年度学生幹事会を行いました



第2回学生幹事会（6月25日）

学生幹事会は、令和5年度に学生の立場で校友会の各事業に参画するとして校友会会則に正式に位置づけられたもので、校友会支援事業の企画・立案・実施や校友会事業全般の広報活動などを主な任務としております。また、幹事長と副幹事長は校友会理事として理事会にも参加し、学生の立場で意見を述べています。

今年度は、これまで6回の学生幹事会が開催されており、毎回ほぼ全員の学生幹事が出席し活発な意見交換が行われております。

最近の会議では、八峰祭に出店するどんどん焼きの内容やパンフレットのコメント、出店横で行うモザイクアートについて意見交換を行い、X bot (DM) 係、店頭に掲示するポップ作成係について、それぞれの役割分担を決め、担当者を中心に作業を進めています。また、8月12日開催の「山形まちなか文化祭」で配布するチラシとポスターのデザインや、今年度の活動の際に学生幹事が着用するTシャツのデザインの図案も話し合いを重ね決定しました。

いろいろな業務を各学生幹事がそれぞれ分担しながら、担当係が主導し毎回活発なミーティングが行われています。幹事会以外の時間帯でもLINEなどのツールを活用し情報共有しながら情報交換も行っています。

学生幹事のこれからの活躍が楽しみです。



第5回学生幹事会（7月23日）

4 米沢工業会四国支部長の石山裕さんが学生たちに熱いメッセージ



講演する石山四国支部長

6月21日（金）、米沢キャンパスの旧米沢高等工業学校本館（重要文化財）内の階段教室において、米沢工業会四国支部長の石山裕さん（昭和52年本学大学院工学研究科修了。校友会会員）が講演されました。

講演は、工学部建築デザイン学科の授業の一環で行われたもので、「進路決定・就職される皆様へ～OBからのアドバイス～」と題して行われ、3年生を中心とする約50名の学生が聴講しました。

講師の石山さんは酒田市出身。講演では、大学院生時代の学びと研究、本学発祥の帝人株式会社、他のキャリアを踏まえ、進路決定と会社生活の送り方について豊富な経験による画像やデータを参考に具体的にアドバイス。最後は、「皆様のご検討を期待します。明日の日本を背負ってください。充実した人生を!!」との熱いメッセージが送られました。



講演の様子（重要文化財内の階段教室）

校友会 学生幹事コーナー

校友会学生幹事の皆さんに
学生幹事になって感じたこと、やってみたいことなどを
自由に書いてもらいました！



藤川尚也さん
人文社会科学部3年

今年度から校友会学生幹事を務めております、人文社会科学部3年の藤川です。私は山形大学をより盛り上げることができるよう、学内イベントやSNSを活用した広報活動を行っていきたくと考えております。八峰祭では校友会マスコットキャラクター「ぎんなちゃん」の宣伝を、SNSでは学生幹事の活動は勿論、学生幹事が大学の施設などを学生の目線から紹介するコラムを連載し、在学生だけではなく、卒業生の方やこれから入学してくる受験生にも山形大学の、そして山形の魅力を伝えられるよう活動していきたいです。

山形に来てから2年半、非常に楽しい山形ライフを送っております。学生幹事の活動を通して山形に、そして山形大学に恩返しができるよう邁進していきたいと思っています。



千葉幸太さん
人文社会科学部3年

学生幹事になってみて、「あのイベント、企画の発案って校友会がやってたんだ」と気づくことが多くありました。一人の大学生として校友会の恩恵を受けていたことを知り、私も学生の皆さんが楽しめる企画を考えたいと思いながらミーティングに参加しています。

学生幹事として、一般学生と留学生との交流を校友会主体でより活発にしたいと考えています。人文社会科学部では語学の講義があるため比較的留学生と交流する機会が多いと感じますが、他の学部ではそういった機会が少ないように感じます。学部問わず参加できる異文化交流会を開催し、活気あふれる大学にしていきたいと思っています。



杉山智萌恵さん
地域教育文化学部3年

学生幹事をするのは初めてなのですが、他学部の方と交流しながらの活動という、楽しく貴重な体験ができているなと感じています。やってみたいことについて、私はこれまで「校友会」という存在をあまり知らなかったこともあり、まずは学生からの認知度を高めていけたらと考えています。現在進めているTシャツ作りや八峰祭での出店もそうですが、ぎんなちゃんグッズやイベント参加を増やしていくことで、「校友会」の存在感を大きくしていきたいです。



芳賀日和さん
地域教育文化学部2年

顔合わせから現在までの定期ミーティングを通して、学年や学部関係なく意見やアイデアを共有することができるあたかい雰囲気があるように感じています。自分の経験値を積むために参加した学生幹事でしたが、1人1人が自分の意見を持って企画をより良くしようと積極的にアイデアを出す姿を見てみると、私自身も校友会のために、大学のために、そして学生のために何かができることがしたいと思うようになりました。発言やアイデア出しは得意ではないのですが、その分企画のサポートや準備に精一杯取り組み、誰かの「やってみたい!」を形にできるよう支える活動をしていきたいと思っています。学生幹事として自分自身も楽しみながら新しいことに挑戦していきたいです。



平山朋佳さん
地域教育文化学部2年

学生幹事になって、活動の幅が広く、自分達の意見を出す機会がとんでも多いなと感じました。学生の皆さんがより良く大学で生活できるように積極的に活動していきたいです。

これからやってみたいことは、他学部の学生と交流する機会をつくることです。

今までなかなか他のキャンパスの学生と交流する機会がありませんでした。そのため、キャンパス間の交流を行いたいです。

まだまだ手探りの状態ですが、これからもっと意欲的に活動していきたいです!そして、山形大学をもっと盛り上げていけるように頑張っていきたいです!



高草木駿さん(副幹事長)
理学部2年

私が学生幹事になって感じたことは意外と規模が大きいな。でした。私たちが何か活動する際に活動費も用意されていますし、各学部の同窓会とも深く関わりがあったためです。そのため大きい企画もできるのではないかと考えています。今学部によってキャンパスが分かれていて、学部同士の交流が少ないと感じます。このためすべてのキャンパスひっくるめた企画が出来たら楽しそうだなーと思っています。

せっかく学生幹事になったからには何かを成して任期を終えたいなと思っています。



大潤絆人さん(幹事長)
理学部2年

理学部理学科2年の大潤絆人です。今年度の山形大学校友会の幹事長を務めております。校友会に入ったきっかけは単純に誘われたからです。多くの人と関わりを持つのも悪くないと思い校友会に入りました。入る前は校友会が何をしているのか知りませんでしたが目的としていることはとても大切なことなので頑張ろうと思いました。やりたいことは校友会の知名度を上げるような活動を行いたいと思っています。SNSを使った活動やイベントを通じた活動を行いたいと思っています。幹事長として他学生幹事の能力を十分に発揮させたいと考えています。



木立実里さん
医学部1年

学生幹事のお話をいただいた時、まずは私が学生幹事として運営に携わっていけるのかという不安が大きかったです。しかし、顔合わせなどを通じて、まずは学生幹事に対する校友会のサポートが手厚いことに驚きましたし、自分が思っていた以上に出来ることがあるのではないかと思います。この1年間、学生幹事を務めながら校友会の知名度の向上のために活動をしたいです。私も学生幹事のお話をいただくまで校友会を知らなかったので、公式キャラクターのぎんなちゃんを活用しながら1人でも多くの皆さんに校友会の活動を知ってもらえるように、キャンパスが離れていても参加してもらえるような様々な企画を考えていきたいです。



横川響菜さん
工学部1年

学生幹事は山形大学の全学部の学生が集まっており、私は1年生なのですが、2～4年生の先輩が多いため最初は意見を出すことにも緊張していました。学生幹事会を重ねるにつれてミーティングの雰囲気や和やかになっていき、最近は自分の意見を発信することに緊張をしなくなりました。みなさんとても優しい方で感謝しています。

学生幹事になってやってみたいこととしては、具体的には決まっていなのですが、山大学生の挑戦の手助けになる活動をしていきたいと思っています。大学生は多くの時間を持つので、私は大学生活において部活動等自分のやりたいことに積極的に挑戦していきたいと思っています。学生幹事としてそんな学生へのサポート、支援ができればいいと思います。



猪股芽生さん
医学部1年

私が学生幹事になって始めに感じたことは、大学が多くの方々に支えられて成り立っているということでした。最初は校友会がどのようなものなのか分からず自分に務まるのかとても不安でした。しかし、毎週の幹事会に参加することで徐々に校友会の役割を知り、話し合いを重ねて、大学をより良いものにできるように励んでいます。

また、校友会の良いところは、実際に学生である私たちの目線から多様な意見を出すことで、学生が学校に求めることを実行に移しやすいことだと思います。今後は、さらに校友会の存在を知ってもらい、楽しんで充実した学生生活を送ってもらえるようにSNSなどを通して様々な情報発信をしてみたいです。



小嶋祥矢さん
工学部1年

私が校友会の学生幹事になって感じたことは、積極的に活動に取り組んでいるということです。中高生とは異なり、学生が主体となって活動の計画や企画を行っていることに驚きました。もちろん自由な行動ができる一方で、責任感を持ち活動をする必要があります。

その中で私は、校友会の知名度向上のために活動していきたいと考えています。私は1年ですが、周りの人で校友会について知っている人が少ないように感じています。多くの山形大学の学生が所属しているはずなのにその状況はもったいないです。校友会の活動でこの文章を書いている直近にあるのは八峰祭があります。最初にそこで多くの学生に周知されるように頑張りたいです。



土屋奈乃和さん
農学部1年

私が校友会幹事になって感じたことは、大学も様々な人が様々な形で活躍する役割があり、成り立っているということです。大学のことも何もわからないまま活動が始まりましたが、話し合いの雰囲気はとても和やかで自分の意見を伝えやすく校友会はとても居心地がいいと感じています。私はあまり積極的なタイプではないのですが、山形大学や校友会をより良くしていくための案をしっかりと考えながら話し合いに参加し、やりがいを感じながら校友会の活動に取り組んでいます。後期はもっと積極的に、頑張ります！



中嶋美月さん
農学部1年

学生幹事になって、初めのうちは大学にも慣れていない時期に校友会という責任が重そうという印象しかない未知の役職に就いてうまくやっていけるのかと不安でしたが、ミーティングに参加してみると活動内容や校友会の雰囲気のようなものが少しずつわかってきました。学生の声を積極的に取り入れようという姿勢が全体にあり、今では学校をよりよいものにするために頑張ろうと思えるような活力に溢れた環境だと感じています。今後は校友会の Mascot キャラクター「ぎんなちゃん」の存在や、校友会の活動内容などを広めて山大学生の皆さんに親しみをもってもらふことと認知度を高めることを目指していきたいです。

第38回山形大学校友会理事会を開催しました

5月28日（火）、第38回山形大学校友会理事会を開催しました。

今回は、法人本部第一会議室をメイン会場として、オンラインも併用し、理事・監事22名が出席しました。

冒頭、玉手会長（山形大学長）からのあいさつがあり、引き続き議事が進行されました。概要は次のとおりです。

1. 令和5年度校友会支援事業並びに収支決算報告について

(1) 令和5年度校友会事業の実施状況について

令和5年度の支援事業の実施状況等について、専門委員会としてのコメントの内容を含め提案どおり承認された。

(2) 令和5年度校友会収支決算について

令和5年度校友会収支決算書について、原案どおり承認された。

2. 令和6年度校友会支援事業計画並びに収支予算（案）について

(1) 令和6年度校友会事業計画（案）について

令和6年度校友会事業計画について、6件の新規事業を含む合計31件の事業が承認された。

(2) 令和6年度校友会収支予算（案）について

令和6年度収支予算書について、原案どおり承認された。

3. 令和6年度校友会学生幹事の選出について

各学部から推薦のあった14人の学生幹事について報告があった。

4. その他

令和6年度校友会の年間行事等スケジュールについて確認された。



会議の様子（法人本部第一会議室）

山形大学校友会支援事業一覧

令和6年度校友会支援事業として決定した31件の事業名は次のとおりです。

- ①大学間交流協定大学への短期派遣留学生校友会支援事業
- ②博士課程学生研究発表奨励事業
- ③各キャンパス大学祭＆新入生歓迎フェスティバルへの支援
- ④公認サークルへの支援
- ⑤学生によるキャリアCaféの運営
- ⑥English Day
- ⑦「外国人との対話の先に見える世界」発見プログラム
- ⑧科学で子供たちに笑顔を届け隊
- ⑨山形大学SDGs始動事業
- ⑩データサイエンススタディセッション（DSSS）
- ⑪同窓生・同窓会と在学生をつなぐ「山形大学史」資料アーカイブ構築
- ⑫「山形美術館キャンパスメンバーズ制度」を活用した修学支援
- ⑬障がい学生への早期キャリア支援
- ⑭山形大学フットサル大会
- ⑮地元就職率向上のためのキャリア支援
- ⑯学生登録団体への公認サークルスタートアップ支援
- ⑰JUHYOプログラム（空きコマを活用した主体的な学びの場の創生）
- ⑱スキマ時間にwebから！学生のための図書を学生が選んで大学生の読書ライフを充実・満喫するための支援事業
- ⑲小白川キャンパス構内サイクルラック・サイクルスタンド整備事業
- ⑳「地域とともに歩んだ山形大学146年史」同窓生による特別講演
- ㉑地域とつながる実践的演奏活動へのアプローチ
- ㉒グローバル人材育成のための海外派遣（留学）にかかる学生補助事業
- ㉓在籍する留学生のポテンシャルを活かしたEnglish Class
- ㉔山形大学校友会大学院学生表彰制度
- ㉕校友会会員となった新入生への入会記念品の贈呈
- ㉖卒業生と大学・学生との連携推進事業
- ㉗卒業留学生への記念品の贈呈 30
- ㉘山形大学校友会交流プラットフォーム事業～With Coronaの学生支援事業～
- ㉙校友会「学生幹事」による校友会PRと自主的な活動支援
- ㉚各キャンパス等のイベントを利用した山大コミュニティの醸成・強化
- ㉛各同窓会組織と学生とのつながり強化の試み

山形大学コミュニティのイメージについて

山形大学校友会は、学生の学業・課外活動への助成と各キャンパス間の交流活動を支援し、会員相互の親交を図り「山形大学コミュニティ」の醸成・強化に資することを目的に、平成18年12月に設立されました。会長は学長で、各学部の同窓会や後援会と連携を図りながら、学生の修学・課外活動・就職活動はじめ様々な事業を支援しています。校友会のホームページで様々な情報の発信を行っていますが、その他にもメールマガジンや会報等も利用して情報提供しております。コロナ禍で対面での交流が難しかったことを受けて“山形大学に係る全ての方が繋がる”ための「山形大学交流プラットフォーム」も開設しております。

本会の賛助会員である各学部同窓会、後援会等との関係を整理する図を作成しましたのでお知らせいたします。

山形大学校友会は、引き続き、様々なステークホルダーの皆さまとつながりながら活動してまいります。



山形大学の 後援会・同窓会・校友会の事業

後援会

《会員》
保護者主体

《支援対象者》
在学生

《支援内容》
授業・実習経費、
課外活動、施設整備、
国際交流、就職活動、
図書購入、
卒業祝賀会 等

同窓会

《会員》
卒業生

《支援対象者》
卒業生・在学生
及び大学

《支援内容》
会員表彰、
会報作成・送付、
支部活動、
大学教育・研究活動、
卒業祝賀会、大学祭 等

校友会

《会員》
在学生、卒業生、教職員、
本学の関係者等

《支援対象者》
在学生、後援会、同窓会

《支援内容》
山形大学コミュニティ
強化に資する次の活動
在学生の修学・課外・
就職活動、
大学と保護者との連携
同窓会活動、
会員相互の親交事業 等

山形大学 東京サテライトの設置

東京都港区新橋に東京サテライトを設置（令和5年4月1日）しました。同窓会の役員会等で東京サテライトの使用希望がある場合は、校友会事務局までご連絡くださるようお願いいたします。

東京サテライトの利用状況を確認し、利用可能であった場合は、当日の解錠のための「暗証キー」及び「サテライト側マニュアル」をお送りしますので、マニュアルに従って「解錠」「施錠」の操作をお願いいたします。

山形大学東京サテライト 令和5年4月1日 OPEN

首都圏における山形大学の活動拠点や社会連携活動推進を目的に、教職員等の様々な活動をサポート！

【住所】東京都港区新橋2丁目16-1
新橋駅西口から徒歩30秒！

【新橋駅】
（JR山手線）
（東京メトロ有楽町線）
（都営地下鉄有楽町線）
（徒歩30秒）

東京サテライト
（ニュー新橋ビル5F・536号）

設備
・会議スペース（最大16名）
・テレワークスペース（2名分）
・オンライン会議設備
・印刷（カラーコピー機）
・Wi-Fiネットワーク

イベント
同じビルや近くに大会議室（有料）有り！
にこにこ貸会議室（ニュー新橋ビル8F）
（料：54,815,000円/1時間）
ニュー新橋ビル（ニュー新橋ビル82F）
（55名（4,445円/PM4時間）
（別途料：10,000円/1時間）
AP新橋（徒歩4分）
（料：168名 182,000円/4時間）
※会場料金は別途（5,000円）（要見積り）となります。

「交流プラットフォーム」への 登録案内

本サイトは、小白川・飯田・米沢・鶴岡の4キャンパスのイラストマップを掲載し、公認サークル、研究室、関連施設の情報収集と、「いいね！」や投稿による交流ができるほか、四季折々の風景をドローンや360°カメラで撮影した動画・画像で楽しむことができます。利用については、通常のサイト同様に閲覧できるほか、3種類（「交流会員」、「正会員」、「卒業生会員」）の 카테고リーに登録いただくことにより、よりユーザーニーズに適った交流が可能となっています。

「山形大学将来ビジョン」の“つなぐちから。”のDXツールとして、本学学生・教職員はもとより、卒業生、保護者、地域の皆さま等、本学に関わるすべての方のご利用をお待ちしております。



「交流プラットフォーム」の
サイトはこちらから
ご覧ください。



メールマガジンへの登録及び 卒業生寄稿のお願い

●校友会では、メールマガジン「みどり樹通信」を毎月配信し、山形大学や校友会に関する情報を提供しています。メールマガジンは、校友会ホームページ上から簡単に申し込みができます。

●卒業生の皆さまからの寄稿を広く募集しています。山形大学や在学生への応援メッセージ、学生時代の思い出などなんでも結構です。

※ご寄稿いただける場合は、校友会事務局までお知らせください。



山形大学校友会メールマガジン

校友会への入会案内

校友会は、学生の修学、課外活動及び就職活動並びに全学的な交流活動の支援を行うと共に、会員相互の親交を図り「山形大学コミュニティ」の醸成や強化に資するために様々な事業を展開しています。これらの事業は、在学生、卒業生、役員、教職員及び本会趣旨賛同者の生涯会費（1万円）により行われています。

ついては、多くの皆さまにご加入をお願い申し上げ応援していただければと思います。会員（入学時加入会員除く）の方には、定期的に校友会会報や大学の様々な広報誌を送付しています。

入会申込手続き：払込取扱票に必要事項をご記入の上、郵便為替により生涯会費1万円をお振り込みいただくことになりますが、払込取扱票等は校友会事務局に用意していますのでご連絡ください。ゆうちょダイレクトをご利用される場合にも校友会事務局までお申し出ください。

入会日：会費の納入日となります。

編集後記

令和6年度の校友会事業も決定し、各事業がスタートしています。これからも、在学生の修学・課外活動の支援事業や、同窓会・後援会等会員相互の親交を図るための事業を積極的に進めてまいりたいと考えております。引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。（校友会事務局 奥山）

山形大学校友会事務局

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

TEL:023 (628) 4867 FAX:023 (628) 4185

E-mail:yu-kouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

〈校友会ホームページ〉<https://www.yamagata-u.ac.jp/ykouyu/>



校友会HP



X



Facebook



Instagram